

2026 年度

建築鉄骨超音波検査技術者 学科試験 受験案内

建築鉄骨超音波検査技術者は、建設鉄骨溶接部の超音波探傷検査について、計画の立案、検査の実施及び合否判定を行う技術者のための資格であり、「大臣認定のための工場性能評価」の「性能評価基準」において、基準充足資格者の一員として位置付けられております。この案内は、新たに「建築鉄骨超音波検査技術者」資格を取得されようとする方のためのもので、一般社団法人鉄骨技術者教育センターが主催する 2026 年度新規学科試験の申込方法などを記載しております。

I. 受験資格改定について

2022 年 4 月 1 日付けで受験資格の改定を行いました。改定の概要は次のとおりです。

(1) 必要実務経験年数を満足する前に受験が可能

- ☆ 従来は必要実務経験年数を受験申請時に満足している必要がありましたが、今後はこれを満足していなくても受験が可能となります。
- ☆ 必要実務経験年数を満足せずに受験して実技試験に合格した場合は、これを満足するまで登録申請はできません。また、登録申請は合格から 2 年以内に行わなければなりません。
- ☆ 実技試験合格から 2 年以内に必要実務経験年数を満足できる見込みがあれば、在学中に受験することも可能です。
- ☆ 登録日は、必要実務経験年数を満足して受験した場合は合格した次の年度の 4 月 1 日ですが、必要実務経験年数を満足せずに受験した場合は、登録申請後の 10 月 1 日又は 4 月 1 日となります。登録の有効期間は、登録日の 4 年後の年度の 3 月 31 日までです。（登録日が 4 月 1 日の場合は 5 年間、10 月 1 日の場合は 4 年半となります。）

(2) 非破壊試験技術者（UT）の合格通知があれば受験可能

- ☆ 従来は日本非破壊検査協会の非破壊試験技術者（UT）の資格を有していることが受験条件でしたが、今後はその試験の 2 次試験合格通知があれば受験が可能となります。
- ☆ ただし、2 次試験合格通知で受験した場合は、登録申請時には非破壊試験技術者（UT）の資格証明書の写しを提出する必要があります。

II. 資格者登録までの流れ

学科試験を申請・受験して合格した方は、学科試験を合格した年度を含む 3 年間、実技試験の受験申請を行うことが出来ます。

学科試験と実技試験に合格した方は、登録申請の手続きを経て資格者として登録されます。登録が行われると 4 月 1 日又は 10 月 1 日から 4 年後の年度の 3 月 31 日まで有効の登録証が発行されます。

1. 学科試験

必要実務経験年数・資格（合格証含）を有する方 **申請ルート A** 及び、資格（合格証含）を有し、実技試験合格後 2 年以内に必要実務経験を満足できる見込みのある方 **申請ルート B** が受験申請をすることが出来ます。受験申請後に申請ルートを変更することはできません。

2. 実技試験

本年度に学科試験に合格した方及び、前年度、前々年度に学科試験に合格し実技試験に合格していない方には実技試験受験申請書が送付されます。実技試験は毎年度夏季以降に全国主要都市で実施いたします。（2026 年度は、関東、近畿、九州にて実施予定です。ただし、受験者数により変更される場合があります。）

3. 登録

申請ルート A は、実技試験に合格した年度の所定の期間に登録申請を行うことにより、翌年度の 4 月 1 日から有効の登録証が発行されます。なお、実技試験に合格した年度以外での申請はできません。

申請ルート B は、実技試験合格日から 2 年以内の所定の期間に登録申請を行うことにより資格者として登録することが出来ます。

申請ルート B で 実技試験合格までに所定の経験年数を満足する等、要件を満たした場合は、実技試験に合格した年度の所定の期間に申請を行うことにより翌年度 4 月 1 日から有効の登録証が発行されます。所定の期間を過ぎた場合は、翌年度の 10 月 1 日以降の登録となります。

なお、学科試験受験申請時に JSNDI UT の 2 次試験合格通知のコピーを提出して受験された方（申請ルート A、申請ルート B 共通）は、登録申請時に JSNDI UT の資格証のコピーを提出する必要があります。

Ⅲ. 学 科 試 験 に つ い て

1. 学科試験日時

①試験日 2026年 6月 27日（土）

②試験時間 14：00～16：00

※試験開始時間 20 分前には、受付を済ませ着席してください。

2. 学科試験会場

受験地	試験会場	定員(名)	会場所在地
宮城	ハーネル仙台	100	宮城県仙台市青葉区本町 2-12-7
東京	TOC 有明	150	東京都江東区有明 3-5-7
石川	（一社）石川県建設業協会	80	石川県金沢市弥生 2-1-23
愛知	名古屋サンスカイルーム	100	愛知県名古屋市中区錦 1-18-22 名古屋 A T ビル
大阪	天満研修センター	100	大阪府大阪市北区錦町 2-21
福岡	福岡商工会議所	100	福岡県福岡市博多区博多駅前 2-9-28

※ 申込み受付は先着順とし、定員を超えた場合には他の空いている会場での受験を指定する場合がありますので予めご了承ください。

3. 学科受験資格

※下線：変更箇所

1) 受験申請時に JIS Z 2305：2103「非破壊試験技術者の資格及び認証」に基づき日本非破壊検査協会が実施する UT レベル 3、レベル 2、レベル 1 のいずれかの試験の 2 次試験の合格証又は資格証明書を有し、かつ鉄骨溶接部の超音波検査についての 1 年以上の実務経験を有する者。

2) 受験申請時に JIS Z 2305：2103「非破壊試験技術者の資格及び認証」に基づき日本非破壊検査協会が実施する UT レベル 3、レベル 2、レベル 1 のいずれかの 2 次試験の合格証又は資格証明書を有し、かつ実技試験合格後 2 年以内に鉄骨溶接部の超音波検査についての 1 年以上の実務経験を有することができる者。

4. 試験の内容

鉄骨構造、鉄骨溶接、鉄骨製作材料、鉄骨溶接部の超音波探傷検査計画、
建築学会 UT 規準の運用方法、合否判定等に関する知識

5. 受験料

受験料	払込方法及び払込先	
14,300 円 (税込) 《内 訳》 本体 13,000 円 + 消費税 10% 1,300 円	払込方法	※ 必ず個人別に払込み、手数料は各自でご負担ください。 ※ 郵便局備え付けの払込用紙（払込取扱票）をご利用ください。 ※ <u>払込用紙（受領証）のコピー</u> を貼付欄に貼り付けてください。 ※ ATM・ネットバンキング利用の場合は利用明細のコピーを貼付欄に貼り付けてください。（A4 サイズの場合は、縮小せずに添付してください。）
	払込先 (郵便局)	【口座番号】 00120-0-363850 (ゆうちょ銀行利用の場合 店名 〇一九店 当座 0363850) 【口座名義】 鉄骨技術者教育センター 検査 学科試験口

※ 一度払い込まれた受験料は、返金いたしませんので、ご注意ください。

※ 受験料の領収書は発行いたしておりません。

※ 適格請求書の取り扱いについて

当センター 登録番号 T8010005029357

受験案内と振込受領書をセットで保存することで、適格請求書の要件を満たすことになります。

6. 申込方法

学科試験受験申請後に申請ルートを変更することはできません。学科試験申請で選択されたルートで実技試験、登録の手続きが行われますので **申請ルート B** を選択される方は登録申請までの流れをよくご確認ください実技試験合格後、2 年以内に資格要件を満たせることを確認して申請してください。

申請ルート A : 必要実務経験年数・資格（合格証含）を有する方

■ 学科試験受験申請書

＜必ず “申請ルート A,, の申請書に記入してください＞

- ※写真は 6 か月以内撮影の同一のものを 2 枚貼付してください。
- ※写真の裏面に、受験者確認のため必ず名前を記入してください。
- ※誓約欄は、必ず受験申請者本人が署名をしてください。

■ 実務経験証明書

- ※受験申請者が会社の代表者の場合は、代表者本人が証明してください。

■ 添付用紙

- ※JSNDI UT 資格証のコピー又は二次試験合格通知のコピーを必ず貼付してください。
- ※払込用紙（受領証）のコピーを必ず貼付してください。（A4 サイズの場合は、縮小せずに添付してください。）

申請ルート B : 資格（合格証含）を有し、実技試験合格後 2 年以内に必要実務経験を満足できる見込みのある方

■ 学科試験受験申請書

＜必ず “申請ルート B,, の申請書に記入してください＞

- ※写真は 6 か月以内撮影の同一のものを 2 枚貼付してください。
- ※写真の裏面に、受験者確認のため必ず名前を記入してください。
- ※誓約欄は、必ず受験申請者本人が署名をしてください。

■ 現在までの実務経験年数

申請時点での実務経験を記入してください。在学中等、実務経験年数が無い場合でも必ず提出してください。

■ 添付用紙

- ※JSNDI UT 資格証のコピー又は二次試験合格通知のコピーを必ず貼付してください。
- ※払込用紙（受領証）のコピーを必ず貼付してください。（A4 サイズの場合は、縮小せずに添付してください。）

7. 申込先

申 込 先	申込期限
一社）鉄骨技術者教育センター 検査技術者学科試験係 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 2 1 - 7 HF 日本橋兜町ビルディング T E L 0 3 - 6 6 6 1 - 0 1 0 6 （検査技術者専用） F A X 0 3 - 3 6 6 7 - 6 9 6 0	4 月 30 日（木） 必着

（個人情報について）

ご記入された個人情報については、当センターが責任をもって管理し、学科試験・実技試験の実施及び講習会の案内のためにのみ使用します。

＜申込時の注意事項＞

- ・申請する際は、必ず申請書類のコピーを取り控えとしてください。
- ・複数申請する場合は封筒の表面に申請件数を記入してください。
- ・申請後に住所等の変更がある場合は当センターまでご連絡ください。

8. 受験票の送付

- ・2026年6月上旬（予定）

(6月10日までに届かない場合には、当センターまでご連絡ください。)

- ・受験票受け取り後、試験日時、会場及び受験番号を確認し大切に保管ください。
- ・紛失した場合は、事前に当センターまでご連絡ください。

9. 合否の発表

・2026年7月下旬までに郵送にて通知(予定)

(合格者には、実技試験の受験申請書及び実技講習会案内を同封致します)

- ・電話やメールによる合否、試験結果の詳細についての問い合わせには一切お答えできません。

学科試験に合格された方は、学科試験に合格した年を含む3年間、実技試験の受験を申請することができます。実技試験の受験資格のある方には、申請いただいた送付先住所宛に実技試験受験申請書が送付されます。

10. 受験キャンセル、受験料返金について

- ・申請書、添付書類の不足、不備等で受験出来ない場合は、振込手数料(実費)を差し引いて、受験料を返金いたします。
- ・主催者の責任により、受験出来ない場合は、受験料を全額返金いたします。
- ・自然災害以外の理由によるキャンセルは、受験料を返金いたしません。

11. 開催の中止について

自然災害等で試験を中止(または延期)する場合は、鉄骨技術者教育センターのホームページ(<http://www.seec.or.jp>)にてお知らせいたします。

IV. その他

実技試験超音波探傷器の持込みについて

実技試験を受験する際の超音波探傷器は、受験者が自ら持参していただきます。持込み可能な超音波探傷器は、当センターホームページに公開いたします。

(一般社団法人鉄骨建設業協会と一般社団法人全国鐵構工業協会が主催する実技講習会も同様です。講習会では探傷器以外に斜角探触子 5M10×10A70 と探傷ケーブルも持参する必要があります。)



一般社団法人

鉄骨技術者教育センター

Steel-fabrication Engineers Education Center (SEEC)